

親子で楽しむグリム童話誕生200年

グリムまつり

グリム童話の世界へようこそ!

今年がグリム童話出版から200年。

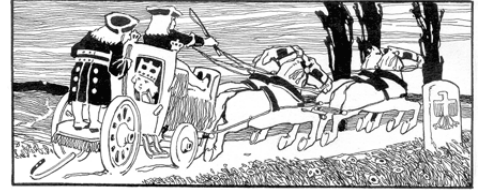
グリム兄弟はこの本の中の“おはなし”とどのようにして出会ったのでしょうか。

また、時間と共に“おはなし”はどう変化してきたのでしょうか。

ドイツ・メルヘン街道をたどりながらグリム童話の魅力に迫ります。

まずは「かえるの王さま」のおはなしを聞きましょう!

さあ、お話のはじまり、はじまり



たけはらたけしげ

講師 **竹原威滋氏** (奈良教育大学名誉教授)

日時 11月17日(土)

午後1時30分~3時30分

場所 LIC はびきの 2F 大会議室

定員 小学生以上 50名 無料です

*申し込みは不要です。当日直接会場へおこしてください。

保育あり(2才~未就学児 10名)

要予約(11/3~11/13) 下記参照

講師プロフィール

1944年大阪生まれ。奈良教育大学名誉教授。

研究分野はドイツ伝承文学で、グリム童話や日欧の民間説話の比較研究に従事。奈良県下で民話調査も実施。「奈良の民話を語りつぐ会」の代表として、地域での語りの文化の再生にも取り組んでいる。

「NHK おはなしステージ in なら燈花会」の監修・解説を務める。

主要著訳書に『世界の龍の話』『グリム童話と近代メルヘン』ほか。



「オットー・ウベローデ グリム童話全挿絵集」(古今社)より

主催 羽曳野市子ども文庫連絡会
問い合わせ 菅谷純子 TEL 072-958-5470
後援 羽曳野市教育委員会

子どもゆめ基金(独立行政法人国立青少年教育振興機構)助成活動

保育申込

この欄に記入し、このままFAXしてください。(072-958-5470 菅谷まで)

ふりがな

子どもの名前() (男・女) 年齢(才 か月)

保護者氏名() 住所() 連絡先()